

2014年度経済学科教育課程表(2006年度から2009年度入学者に適用) [市場と公共政策を学ぶコース]

		1年次						2年次						3・4年次						卒業 要件 単位												
		1セメスター			2セメスター			3セメスター			4セメスター			5・7セメスター			6・8セメスター															
		授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	単位									
専攻科目	学科基本科目	経営学	2	小林 三島 加藤(寛)	経営学	2	小林 三島 加藤(寛)	社会経済学	2	川手 中川 橋本	社会経済学	2	川手 中川 橋本										14 単位以上									
		経済史	2	松村 福庭 田中(光)	経済史	2	松村 福庭 田中(光)	マクロ経済学	4	北村 清水 井外																						
		経済入門	2	専任教員	ミクロ経済学	4	飯塚 比佐(章) 斎藤(太) 新家																									
		日本経済論	2	飯塚 比佐(章) 斎藤(太) 新家	日本経済論	2	飯塚 比佐(章) 斎藤(太) 新家																									
専攻科目	コース指定科目							経済統計	2	北村 清水 井外	経済政策	4	戸田(壯) 清水 村	銀行論	2	数 飯	保険論	2	数 飯	経済変動論	2	[休講]	計量経済学	2	森 泉	計量経済学	2	森 泉	32 単位以上			
								公共経済学	2	渡部 五嶋 田上	公共経済学	2	渡部 五嶋 田上	現代資本主義論	2	川 村	現代資本主義論	2	川 村	現代資本主義論	2	川 村	現代資本主義論	2	川 村	国際金融論	2	緑 川	国際金融論	2	緑 川	
								財政学	2	森田 池上 綾 橋	財政学	2	森田 池上 綾 橋	証券市場論	2	数 飯	証券市場論	2	数 飯	証券市場論	2	数 飯	証券市場論	2	数 飯	証券市場論	2	数 飯	証券市場論	2	数 飯	
								社会政策 労働経済論 経済学史	2 2 2	佐藤(孝) 小川(浩) 出雲	社会政策 労働経済論 経済学史	2 2 2	佐藤(孝) 小川(浩) 出雲	地方財政論	2	小 島	地方財政論	2	小 島	地方財政論	2	小 島	地方財政論	2	小 島	地方財政論	2	小 島	地方財政論	2	小 島	
専攻科目	コース							アジア経済論	2	菅 原	アジア経済論	2	菅 原	経済哲学	2	出 雲	経済哲学	2	出 雲	アジア経済史	2	[休講]	アジア経済史	2	[休講]	アジアカン	2	出 雲	アジアカン	2	出 雲	
								アメリカ経済論	2	戸田(壯) 萩 原 柳 澤	アメリカ経済論	2	戸田(壯) 萩 原 柳 澤	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	経営財務論	2	小 林 坂本(恒)	
								環境経済論	2	渡部 五嶋 田上	環境経済論	2	渡部 五嶋 田上	経営戦略論	2	小 山 加藤(二)	経営戦略論	2	小 山 加藤(二)	国際ビジネス論	2	中 野	国際ビジネス論	2	中 野	国際ビジネス論	2	中 野	国際ビジネス論	2	中 野	
								経営史	2	山本(通) 山 藤	経営史	2	山本(通) 山 藤	広告論	2	及 川 高 畑	広告論	2	及 川 高 畑	広告論	2	及 川 高 畑	交通論	2	齊藤(実)	交通論	2	齊藤(実)	交通論	2	齊藤(実)	
専攻科目	共通選択科目	基礎簿記	2	*1 宮 下	基礎会計	2	*1 後 藤 吉 岡	管理会計論	2	奥山(茂)	コストマネジメント論	2	奥山(茂)	会計制度論	2	四方田	税務会計論	2	*5 戸田(龍)	国際会計論	2	金 尾	国際会計論	2	金 尾	国際会計論	2	金 尾	国際会計論	2	金 尾	
		経済外国語A	2	[休講]	経済外国語B	2	[休講]	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	古文書講読	2	関 口	
		経済外国語C	2	[休講]	経済外国語D	2	[休講]	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	経営管理論	2	小 山	
		経済情報処理	2	*2 後 藤 三 富	経済情報処理	2	*2 後 藤 三 富	経済専修英語(会話)	2	C.ガブリエル J.ボリオ	経済専修英語(会話)	2	C.ガブリエル J.ボリオ	グローバル	2	丸 谷	グローバル	2	丸 谷	グローバル	2	丸 谷	グローバル	2	丸 谷	グローバル	2	丸 谷	グローバル	2	丸 谷	
専攻科目	共通選択科目	経済地理	2	*2 後 藤 三 富	経済地理	2	*2 後 藤 三 富	経済専修英語(講義)	2	阿久津 呉	経済専修英語(講義)	2	阿久津 呉	マーケティング	2	丸 谷	マーケティング	2	丸 谷	マーケティング	2	丸 谷	マーケティング	2	丸 谷	マーケティング	2	丸 谷	マーケティング	2	丸 谷	
		コンピュータ概論	2	児 玉	コンピュータ概論	2	児 玉	経済専修英語(作文)	2	阿久津 小川(智)	経済専修英語(作文)	2	阿久津 小川(智)	現代の経済問題	2	J.ボリオ	現代の経済問題	2	J.ボリオ	現代の経済問題	2	J.ボリオ	現代の経済問題	2	J.ボリオ	現代の経済問題	2	J.ボリオ	現代の経済問題	2	J.ボリオ	
		初等経済数学	2	坂 原 慶	初等経済数学	2	坂 原 慶	非営利組織論	2	大 黒	協同組合論	2	大 黒	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	現代の経済問題	2	[休講]	
		民法概説	2	島田(博)	民法概説	2	島田(博)	東アジア経済事情	2	*3 齊藤(実) 中 田 魏	東アジア経済事情	2	*3 齊藤(実) 中 田 魏	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	
専攻科目	共通選択科目	流通論	2	八ッ橋 中 田	流通論	2	八ッ橋 中 田	物流論	2	齊藤(実) 中 田 魏	物流論	2	齊藤(実) 中 田 魏	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	現代の経済問題	2	森 泉 森 田 大 滝	
								貿易コミュニケーション	2	稲 津 呉 小川(智)	貿易コミュニケーション	2	稲 津 呉 小川(智)	国際ビジネス	2	浅 井	国際ビジネス	2	浅 井	国際ビジネス	2	浅 井	国際ビジネス	2	浅 井	国際ビジネス	2	浅 井	国際ビジネス	2	浅 井	
								貿易商務論	2	中 野	貿易商務論	2	中 野	都市論	2	山本(崇) 荒 畑 李	貿易商務論	2	山本(崇) 荒 畑 李	貿易商務論	2	山本(崇) 荒 畑 李	貿易商務論	2	山本(崇) 荒 畑 李	貿易商務論	2	山本(崇) 荒 畑 李	貿易商務論	2	山本(崇) 荒 畑 李	
専攻科目	インテグレーション(協働)							コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	
								コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	コンピュータ演習	2	工 藤 五月女 迫 田 谷	
専攻科目	関連科目	外国史(教職)	2	坪井(祐) 山本(信)	外国史(教職)	2	坪井(祐) 山本(信)	行政法	2	諸 坂 嘉 藤 山 崎 龍	行政法	2	諸 坂 嘉 藤 山 崎 龍	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	国際政治学	2	玉 置	
		憲法概説	2	白 井 横 山	憲法概説	2	白 井 横 山	国際法	2	川島(聡) 平井(史)	国際法	2	川島(聡) 平井(史)	西洋政治史	2	大川(千)	西洋政治史	2	大川(千)	西洋政治史	2	大川(千)	西洋政治史	2	大川(千)	西洋政治史	2	大川(千)	西洋政治史	2	大川(千)	
		人文地理学(教職)	2	新井(智) 前田(横) 坂 井	人文地理学(教職)	2	新井(智) 前田(横) 坂 井	自然地理学	2	加藤(晴) 加藤(晴)	自然地理学	2	加藤(晴) 加藤(晴)	西洋哲学史	2	高山(守)	西洋哲学史	2	高山(守)	西洋哲学史	2	高山(守)	西洋哲学史	2	高山(守)	西洋哲学史	2	高山(守)	西洋哲学史	2	高山(守)	
		日本史(教職)	2	坂 井	日本史(教職)	2	坂 井	職業指導	2	八 賀	職業指導	2	八 賀	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	日本政治史	2	橋 川	

*1 岡村, 奥山(茂), 戸田(龍), 田中(弘), 木村

*2 奥田, 児玉, 内村, 工藤, 山本(雄), 橋本, 七宮, 星野, 藤森

*3 平川, 美, 菅原

*4 平川, 谷川, 藤村

*5 戸田(龍), 田中(弘), 井上, 市川(塚), 宇久田, 今田, 早川, 宮澤, 四方田, 宮下, 村上

*6 佐藤(孝), 小山, 三島, 山本(崇)

〔履修要件〕

- 各年次ではそれぞれ上位年次の授業科目を履修することはできない。
- 同一授業科目は、重複して履修することはできない。
- 各セメスターの履修単位は、それぞれ22単位を上限とする。
ただし、
第二外国語を履修する者は、第二外国語2単位の超過を認める。
長期履修学生制度適用者に対する各セメスターの履修単位は14単位を上限とする。
卒業年次生に限り、特別に学部長の許可を得た者はこの限りでない。
資格教育課程に関する科目、教職課程の「教職に関する科目」及び「キャリア形成科目」の単位数はこの上限単位に含めない。
通年科目を履修した場合は、その科目の単位数を二分割し、前期・後期それぞれの学期の単位数として換算する。
- 「経済入門」は1年次のみ履修することができる。
- 「経済ゼミナール」は2年次、「経済ゼミナール」は3年次、「経済ゼミナール」は4年次で履修するものとする。
- 「インテンシブ・プログラム〔情報〕」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。
- 「経済情報処理」の履修については、履修者を制限する。履修の方法については、別に定める。

〔コース登録〕

- 2年次の第3セメスター履修登録時に「福祉と環境を学ぶコース」「市場と公共政策を学ぶコース」「国際経済と社会を学ぶコース」「企業と産業を学ぶコース」のうち、いずれかのコースを選択し、登録しなければならない。
- コースの変更を希望する者は、3年次の第5セメスターの履修登録時に「コース変更届」により申請し、許可を得なければならない。

〔学外単位認定制度〕

学則第13条及び第13条の2に基づく次の単位は、本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位に算入することができる。また、これらの科目は各年次の履修制限単位数には含めない。

- 本学が主催又は推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
- 文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で、本学における所定の手続きにより認定された単位。
- 横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で、本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕

- 4年(8セメスター)以上在学し、学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

授業科目 入学年度	共 通 科 目							共 通 科 目 計	専 攻 科 目					専 攻 科 目 計	自 由 選 択 科 目	合 計
	F Y S	外国語 科目 (第一外国語)	教 養 系 科 目						学 科 基 本 科 目	コ ー ス 指 定 科 目	コ ー ス 科 目	共 通 選 択 科 目	関 連 科 目 (8可)			
			キ ャ リ ア 形 成 科 目	人 文 の 分 野	社 会 の 分 野	自 然 の 分 野	健 康 科 学 の 分 野									
2006年度 以降入学者	2	6	—	4	4	4		30	14	32	72		86	12	128	
				22												

- 共通科目のファースト・イヤー・セミナー(FYS)2単位を修得すること。
- 教養系科目から22単位以上(人文、社会、自然の各分野の4単位を含む)を修得すること。
ただし、「キャリア形成科目」の単位は「卒業要件単位数」に算入しない。
また、教養系科目のうち「健康科学」の「スポーツ文化・・・」については、2単位まで「卒業要件単位数」に算入できる。
- 第1外国語として英語6単位を修得すること。
外国人留学生は申請により、英語に換えて日本語を第1外国語とすることができる。
- 専攻科目から86単位以上修得すること。ただし、次の単位を修得しなければならない。
 - 学科基本科目から14単位以上修得すること。
 - 各自が選択したコース指定科目を32単位以上修得すること。
 - コース指定科目(各自が選択した32単位を含む)、コース科目及び共通選択科目から72単位以上修得すること。
ただし、関連科目は8単位まで共通選択科目に換算できる。
- 自由選択科目の単位として、12単位以上を修得すること。
自由選択科目の単位として算入できるものは、次のとおりとする。
 - 全学共通科目(キャリア形成科目を除く)及び専攻科目の「卒業要件単位数」を超える単位。
 - 教職課程の「教職に関する科目」の単位。ただし、教職課程登録者のみ履修でき、6単位を上限として自由選択科目に算入できる。
 - 他学部、他学科開講の専攻科目の単位。ただし、他学部他学科が受講を認めない科目については、履修することはできない。

— 教育課程における標準年次の区切線について —

標準年次が実線(——)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できません。
標準年次が破線(.....)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できますが、
〔履修要件〕等にしたがって履修できない授業科目もありえますので注意してください。